

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

10月定例会（国外視察会）

当研究会では、国内と国外視察会を交互に毎年10月実施している。

今年度は、10月10日(金)～14日(火)〔3泊5日〕、会員13名の参加を得て、タイ(バンコク・アユタヤ)への国外視察会を行った。

【10日(金)】

羽田空港(東京国際空港)からスワンナプーム国際空港に向い、その後、ソンブーン・レストランバンタットン本店で夕食を堪能して、タイ滞在時に利用のラディソン・ブル・プラザ・バンコク(ホテル)で宿泊した。

【11日(土)】

タイ3大水上マーケットとして有名なタリンチャン水上マーケット、王宮のあるワット・シーラッタナーサーサダーラーム、涅槃仏で知られるワットポー寺院などを視察して歴史と文化を学び、タイスキのMKゴールド(レストラン)で交流と懇親を深めた。

【12日(日)】

アユタヤに足を伸ばして、世界遺産登録の遺跡をはじめ、日本人町の跡、バンパイン宮殿などを視察した。その後、バンコクに戻り、チャオプラヤー川からの夜景

をディナークルーズにて満喫した。

【13日(月・祝)・14日(火)】

13日は、大学と企業を3箇所訪問して視察した。

まず、泰日工業大学 水谷光一氏から、日本(政府や企業)支援のもと「ものづくり(IT)教育」に力を注いでいる説明があり、その後、実際に校内を見て周った。

次に、(現地企業)アマタコーポレーション 近藤卓也氏から、大田区の中小企業を主に誘致している、オオタテクノパーク(賃貸集合工場)の説明があった。

続いて、(大田区の大和産業株式会社の自動車用ハーネス工場)ダイワハーネス 鈴木治氏から、実際に進出しているメリットやデメリットの説明があり、その後、工場内で製造過程を見学した。

そして、スワンナプーム国際空港を13日深夜に発ち、羽田空港に14日早朝に到着して、散会となった。

今回は、9月定例会にて「タイの経済概況と進出におけるビジネスリスク」を学び、事前知識を得て臨んだため、最新情報をもとに、見識を深めることができた。

また、会員相互の親睦と交流をより一層はかる機会となった。



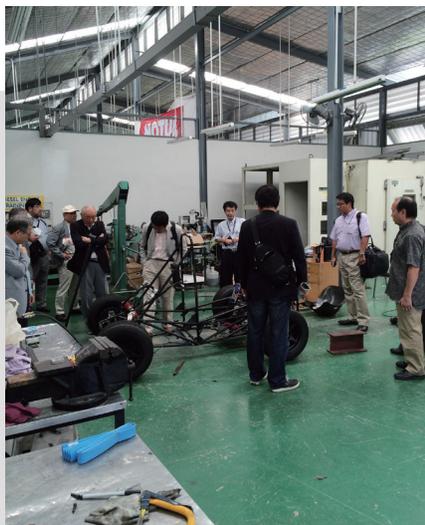
アユタヤ遺跡



◀水上マーケット



ワットポー



泰日工業大学



ダイワハーネス

10月分科会

10月1日(木)18:30より、高津市民館第6会議室にて、会員8名、学生1名の参加を得て開催した。

「外国人労働者の雇用」の2回目として、和光大学より、留学生の国内就職状況を年度別の推移が説明された。

そして、留学生の受け入れを行った中川徳生会より、受け入れの工夫やビザの対応などが説明された。

また、和光大学の留学生より、就職活動をとおした悩み

が、就労ビザの問題や日本の大学を卒業した外国籍の処遇などから述べられた。

生の話を耳にすることで、日本における整備の不十分さが浮き彫りとなり、具体的に改善すべき課題が見えた。

その後の懇親会では、それらをふまえ、留学生の就職活動、企業の就労受け入れなどについて議論がなされ、非常に有意義な時を過ごした。

加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191